

令和7年度 社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会 事業報告

1. 事業実績

令和7年度は、社会環境や事業環境の変化を踏まえ、協会設立以来初めてとなる「基本理念」及び「行動指針」の改訂を行うとともに、当協会の持続的な発展と経営基盤の強化を図るため、令和8年度から12年度までを計画期間とした「中期経営計画」を策定した。これにより、今後の事業運営における方向性の明確化と組織としての一体感の醸成を図った。

事業計画において「安定的な運営のための重点項目」とした内容については、全ての事業において取り組みを進め着実に成果が上がっているが、人材確保が深刻であったいくつかの事業においては利用実績の維持や人件費の増加に苦慮し、厳しい経営結果となった。

次に、人材の確保、離職防止に向けた取り組みについては、定年年齢延長制度の導入や基本給・手当額の増額等、職員の処遇改善に取り組んだところであるが、今後も引き続き人材確保・育成の強化や離職防止への取り組みが、必要となっている。

令和7年度の各事業における実績は次のとおりである。

(1) 第一種社会福祉事業

① 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）

原則として、要介護3以上の認定を受けた入居者に、入浴・排泄・食事等の介護、機能訓練・健康管理等を行うとともに、入居者一人ひとりが、地域の中で、いつまでもその人らしく、心穏やかに、笑顔で、安心して過ごせるように、日常生活の支援を行った。特に、保育園の子どもとの交流行事の充実、インスタグラム等を通じた施設の魅力の発信に努めた。また、令和7年度は法人内外から受講生を迎えて介護福祉士実務者研修を開講することができ、キャリアアップ支援に貢献した。

区分	定員	令和6年度実績 ^(注)	令和7年度実績 ^(注)
入居者数	50人	42.5人 / 日	43.8人 / 日

(注) 入院中の入居者は除く。

(2) 第二種社会福祉事業

① 訪問介護サービスに係る事業

ア 要介護者への訪問サービス

要介護利用者の生活・暮らしを支援するため、利用者の心身の状況に応じた身体介護や生活援助のサービスを提供した。

訪問介護員の減員・高齢化によるサービス提供量の減少やサービス提供責任者の人材確保に苦慮したことから、利用者数が減少した。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	422人/月	402人/月

イ 要支援者・総合事業の事業対象者への訪問サービス

要支援等利用者の希望する暮らしの維持や継続ができるよう、利用者の心身の状況に応じた介護予防サービスを提供した。訪問介護員の減員・高齢化などによるサービス提供量の減少に伴い、前年度と比較し実績が下がった。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	730人/月	704人/月

ウ 障がい福祉サービス

障害者総合支援法に基づき、障がい者の生活(暮らし)の維持や継続ができるよう、利用者の心身の状況に応じた身体介護や家事援助のサービスを提供した。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	177人/月	166人/月

② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

要介護状態が重篤化した利用者等が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の心身の状況に応じて、定期的な巡回訪問(計画に基づき、1日複数回のサービスを提供)や、随時通報への対応(24時間利用者からの相談に対応し、必要時は訪問してサービス提供)を実施した。

令和7年度は利用者獲得のため、積極的に地域や関係機関に働きかけを行い、利用者数を増やすことができた。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	0.75人/月	5.2人/月

③ 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)事業

入居者一人ひとりが、家庭的な環境のもとで、自分らしく安心して過ごせるように日常生活の支援を行った。入居促進に努めたが、入院する利用者が多く発生したことにより稼働率が上がらず、実績は前年度を若干下回った。

区分	定員	令和6年度実績 ^(注)	令和7年度実績 ^(注)
入居者数	18人	16.4人/月	16.2人/月

(注) 入院中の入居者は除く。



ささえ手ホーム綾
レクリエーション活動など日頃のご様子

④ 短期入所生活介護（ショートステイ）事業

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、介護が必要な方を短期間、施設にて受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や機能訓練などを行った。

また、利用者の孤立感の解消や家族の介護の負担軽減などを図った。

稼働率向上のためにケアマネジャーとの連携強化に努めた結果、特別養護老人ホームの空きベッドを活用したショートステイ利用者の受け入れにつなげることができた。

区分	定員	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	10人	9.6人 / 日	11.1人 / 日

⑤ 通所介護（デイサービス）事業

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、食事や入浴などの日常生活上の支援、生活機能向上のための機能訓練、レクリエーション、グループ活動などの高齢者同士の交流を日帰りで行い、利用者の孤立感の解消、家族の介護の負担軽減などを図った。

レクリエーション活動の充実、併設のショートステイ事業との連携、併設保育所との交流等に取り組んだ結果、利用者増を達成することができた。

区分	定員	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	30人	18.3人 / 日	20.4人 / 日



地域複合福祉センターいと楽し公式Instagramより

⑥ 保育事業

0歳から小学校入学前6歳までの乳幼児について、養護や教育に関するねらい、内容を踏まえ、個性も大切にしつつ年齢に応じた保育を行った。

保護者や園外の方への情報発信に努め、育児相談も随時受けながら、安心して子どもを預けられる子育て支援施設としての運営に努めた。また、研修への参加や防災訓練等を計画的に行い職員の資質向上に努めた。地域の行事への参加、施設での高齢者との合同行事を、感染症予防に努めながら実施したほか、園庭開放や公民館での育児講座を実施し、地域の未就園児の育児支援にも努めた。

区分	定員 ^(注)	令和6年度実績	令和7年度実績
園児数	50人	59.5人 / 月	59.6人 / 月

(注) 面積基準等が適正であれば、定員の1.2倍まで受入が可能。



いとぼっぼ保育園ホームページ(ブログ)より

(3) 公益事業

① 居宅介護支援事業(要介護1～5)

要介護者のニーズ及び心身の状況に応じた居宅介護サービス計画を作成するとともに、ご家族やサービス事業者等と連携し支援を行った。

ケアマネジャーの人材を確保し、利用者獲得のため、積極的に地域や関係機関への働きかけを行った結果、居宅サービス計画作成数が増加した。

また、いと楽しケアプランセンターにおいては、次年度の特定事業所加算Ⅲの算定を目標に職員を1名増やしたことにより、居宅サービス計画作成数が大幅に増加した。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
居宅サービス計画作成数 (居宅介護支援課)	325件 / 月	349件 / 月
居宅サービス計画作成数 (いと楽し)	35.5件 / 月	43.2件 / 月

② 介護予防支援事業(要支援1・2)

地域包括支援センターにおいて、高齢者が住み慣れた地域とのつながりを保ちながら生活が継続できるよう、介護予防サービス・支援計画の作成を行った。

また、当該計画に基づき、効果的な介護予防・サービスの提供が確保されるよ

う、かかりつけ医や居宅介護支援事業者および指定介護予防サービス事業者と連携し、適切な支援を行うことで、重度化防止に努めた。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
介護予防サービス計画作成数 (地域包括支援センター分)	1センター当たり 216件 / 月	1センター当たり 208件 / 月
介護予防サービス計画作成数 (居宅介護支援課 受託分)	28.5件 / 月	34件 / 月
介護予防サービス計画作成数 (いと楽し 受託分)	0.8件 / 月	0.8件 / 月

③ 要介護・要支援認定に係る訪問調査事業

介護保険に係る要介護認定の更新のため、ふくふくケアプランセンターと契約をしている利用者や福岡市内の入居施設・医療機関に入所（入院）している方を対象に、保険者が他都市である高齢者等の心身の状況等の調査を行った。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
訪問調査件数（居宅介護支援課）	0.6件 / 月	0.3件 / 月
訪問調査件数（いと楽し）	0.3件 / 月	0.1件 / 月

④ サービス付き高齢者向け住宅事業

満60歳以上または要支援・要介護認定を受けている方を対象に、生活の自由度を保ちながら安心して元気に暮らせるよう、安否確認や生活相談などの生活支援サービス、食事提供サービス等を行うとともに、地域の情報提供、季節の行事実施にも取り組み、入居者が楽しく安心して生活できる住まいを提供した。

区分	戸数	令和6年度実績	令和7年度実績
入居者数	31戸	30.8戸 / 日	30.7戸 / 日

⑤ 社会福祉に関する福岡市からの受託事業

ア 介護実習普及センター事業

各種の介護講座等を開催し、市民の介護に関する知識及び技術の普及を図るとともに、福祉用具の展示及び相談等を通して福祉用具の適切な普及に努めた。

令和7年度には展示場内カウンター周辺的大幅なレイアウト変更・改修工事が執り行われたが、年間計画に即した介護講座等の開催、わかりやすく効果的な福祉用具展示のためのレイアウト編成を遂行した。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
介護講座・研修会参加者数	6,862人 / 年	7,963人 / 年
福祉用具展示場来場者数	10,102人 / 年	9,677人 / 年
福祉用具等相談件数	2,243人 / 年	1,818人 / 年



令和7年度福岡市介護実習普及センターフェスタ（9月27日開催）の様子

イ 障がい者・高齢者住宅改造相談事業

障がい者や高齢者が、その身体状況に適するよう住宅を改修・改良する場合に、本人・家族及びその関係機関より相談を受け、助言や情報提供を行うとともに、福岡市住宅改造助成制度に基づく訪問調査・完了検査を行った。

重点項目としていた、ナレッジやノウハウの共有化と活用促進については、職員全員が共通認識を持って業務に従事できるよう、内容や保管場所の整理をしたほか、新入職員のOJT面談に取り入れ、業務の習熟度や進捗度合いを客観的に計るツールとして活用できるようにした。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
相談件数	1, 502件 / 年	1, 428件 / 年

ウ 働く人の介護サポートセンター事業

働く人が家族等の介護に関して気軽に相談・情報収集できる環境づくりに努め、仕事と介護の両立に関する相談に対し、離職の防止や不安の解消につながるよう助言・支援した。

相談者が希望する場合には、個別に継続的なフォローを行うなど、丁寧な個別支援の継続に努めた結果、複数回相談されるケースも認められた。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
相談件数（来所・電話）	102件 / 年	88件 / 年

エ 在宅医療・介護連携推進事業（分野横断的取組）

福岡市における地域包括ケアの実現を目指し、親の介護に直面する40～50歳代の方を対象に仕事と介護の両立等について学ぶ『ゆる〜く備える親の介護講座』を、併せて企業の人事・総務担当者を対象に仕事と介護を両立できる職場の体制整備について学ぶ『仕事と介護を両立できる職場づくりセミナー』を、それぞれ開催した。

また、医療・介護関係者に対しては、地域包括ケアシステムを遂行する専門職としての役割や地域との関わり方について学ぶ『地域包括ケア理解促進講座』と『地域包括ケア実践促進講座』を、それぞれ開催した。

いずれの講座も、1人でも多くの方に地域包括ケアのことを知っていただき、理解を深めていただけるよう、広報や開催方法、内容の充実化に努めた。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
ゆる〜く備える親の介護講座 開催企業数	6社 / 年 (うち1社は2回開催で7回実施)	11社 / 年 (うち市民向けに2回実施)
仕事と介護を両立できる職場づくりセミナー受講企業(団体)数	19社 / 年 (24人)	27社 / 年 (37人)
地域包括ケア理解促進講座 動画視聴人数	201人 / 年	299人 / 年
地域包括ケア実践促進講座受講 人数	26人 / 年	21人 / 年

オ 地域包括支援センター事業

市内の地域包括支援センター57カ所中18カ所において、地域の高齢者の身近な相談窓口として、3職種と生活支援・介護予防推進員が協働し、担当する圏域の実情に即した総合相談支援および地域ケア会議の開催等の地域活動を実施した。

年々複雑化・複合化する相談に対して、適切かつ丁寧に関わり、相談者・相談対象者の意向や思いを把握した上で、潜在力や主体性を引き出すとともに、その実現に向けた支援を行った。

また、個別支援や地域巡回を通じて、担当する圏域の健康や生活課題を継続して把握し、地域の支援ニーズをテーマにした地域ケア会議の開催等の活動に努めた。

これらの結果、総合相談数(延べ)および会議・研修開催・関係機関訪問等の活動数が、令和6年度を上回る実績となった。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
総合相談数(延べ)	1センター当たり 3,152件 / 年	1センター当たり 3,521件 / 年
会議・研修開催・関係機関訪問 等の活動数	1センター当たり 194件 / 年	1センター当たり 213件 / 年

カ 介護予防ケアマネジメント(要支援1・2及び総合事業の対象者)

介護予防支援事業所(地域包括支援センター)において、要支援1・2及び介護予防・日常生活支援総合事業の利用者に対し、介護予防の取組が主体的に行えるよう支援を実施した。日ごらの生活活動や健康管理等の具体的な目標を利用者とともに立て、介護予防サービス・支援計画を作成するとともに、介護予防サービス事業者やインフォーマルサービス事業者等との連絡調整、サービス担当者会議等を行った。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
介護予防サービス・支援計画作成数	1センター当たり 107件 / 月	1センター当たり 110件 / 月

(4) 協会の独自事業

① ささえ手サービス事業

介護保険制度等では対応できない高齢者や障がい者の多様なニーズに応じるため、入院中の支援や同居家族分の家事支援など、有料の訪問介護サービスを提供した。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
利用者数	39.3人 / 月	34.8人 / 月

② 福岡市介護保険事業者協議会の運営

介護サービスの質の向上を図るため、市内で介護保険事業を実施する法人で組織された福岡市介護保険事業者協議会の事務局を担当し、会員に対して行う、研修会、情報提供等の運営に携わった。

会員のニーズに応えるかたちで、オンライン研修、対面研修、ハイブリッド研修動画配信研修と多様な研修開催方法を実施し、多くの会員が受講できるよう努めた。

区分	令和6年度実績	令和7年度実績
会員数（4月1日時点）	120法人	102法人

2. 理事会・評議員会 議案・報告事項

(1) 令和7年度 理事会 議案・報告事項

第1回	令和7年6月6日	<p>議案第1号 令和6年度事業報告について</p> <p>議案第2号 令和6年度決算について</p> <p>議案第3号 任期満了に伴う理事及び監事の選任候補者について</p> <p>議案第4号 定時評議員会の招集について</p> <p>議案第5号 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正(案)について</p> <p>議案第6号 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>理事長の職務執行状況報告について</p> <p>専務理事の職務執行状況報告について</p> <p>報告事項(1) いとぼっぱ保育園令和6年度指導監査の結果について</p> <p>報告事項(2) 評議員選任・解任委員会の議事録について</p>
第2回	令和7年6月23日	<p>議案第1号 理事長の選定について</p> <p>議案第2号 専務理事の選定について</p> <p>議案第3号 評議員選任候補者の推薦について</p>
第3回 (決議の省略)	令和7年9月18日提案 令和7年9月24日決議	<p>第1号議案 社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会職員就業規則の一部改正(案)について</p>
第4回	令和7年11月25日	<p>議案第1号 令和7年度補正予算(案)について</p> <p>理事長の職務執行状況報告について</p> <p>専務理事の職務執行状況報告について</p> <p>報告事項(1) ふくおか福祉サービス協会「基本理念」「行動指針」の改訂について</p> <p>報告事項(2) 次期中期経営計画策定の概要について(案)</p> <p>報告事項(3) 福岡市アジア介護人材交流・サポートセンター(仮称)について</p> <p>報告事項(4) 入札結果について</p> <p>報告事項(5) 評議員選任・解任委員会の議事録について</p>
第5回 (決議の省略)	令和8年1月30日提案 令和8年2月6日決議	<p>第1号議案 社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会の評議員選任・解任委員外部委員の選任について</p> <p>第2号議案 社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会の理事の選任候補者について</p> <p>第3号議案 決議の省略の方法による評議員会の招集について</p>

<p>第6回</p>	<p>令和8年3月27日</p>	<p>議案第1号 令和7年度補正予算(案)について 議案第2号 定款細則の一部改正(案)について 議案第3号 経理規則の一部改正(案)について 議案第4号 職員就業規則の一部改正(案)について 議案第5号 職員給与規則の一部改正(案)について 議案第6号 令和8年度事業計画(案)について 議案第7号 令和8年度予算(案)について 議案第8号 福岡県介護福祉士修学資金等貸付事業の連帯保証人について 議案第9号 役員等賠償責任保険の契約(案)について 報告事項(1) ふくおか福祉サービス協会「基本理念」「行動指針」の改訂と、次期中期経営計画の策定について 報告事項(2) いとぽっぽ保育園の令和7年度指導監査の結果について 報告事項(3) いとぽっぽ保育園の令和8年度入園(予定)児の状況について</p>
------------	------------------	--

(2) 令和7年度 評議員会 議案・報告事項

<p>定時評議員会</p>	<p>令和7年6月23日</p>	<p>報告事項(1) 監査報告について 報告事項(2) 令和6年度事業報告について 議案第1号 令和6年度決算について 議案第2号 任期満了に伴う理事及び監事の選任について</p>
<p>第1回 臨時評議員会 (決議の省略)</p>	<p>令和8年2月10日提案 令和8年2月17日決議</p>	<p>議案第1号 社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会の理事の選任について</p>